



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名： 女性総合診療部 長尾 健

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 長尾 健

当院で分娩された妊娠初期に
正常血圧高値であった方、およびお子さんを対象とした
周産期予後に関する研究

1. 研究の対象

- ・ 2003年7月～2019年3月に当院で分娩された方、およびお子さん

2. 研究の目的・方法

妊娠20週未満に収縮期血圧140mmHgまたは拡張期血圧90mmHg以上の場合、早産などの周産期の合併症が増加することがこれまでに報告されています。

しかし、妊娠20週未満に収縮期血圧120-139mmHgまたは拡張期血圧80-89mmHgで推移している正常血圧高値の妊婦さんの周産期予後に関しては、限られたデータしかありません。

そのため、当院で出生された正常血圧高値の妊婦さんの周産期予後を明らかにすることを今回の研究の目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年7月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 妊婦検診での血圧の数値、年齢、BMI、分娩歴、妊娠方法、分娩週数、児体重等